

令和3年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	三橋総合公園・秋葉の森総合公園・岩槻城址公園・その他北部無料公園・三橋プール
(2)施設概要	<p>1. 三橋総合公園</p> <p>①所在地:西区三橋5-190</p> <p>②施設の設置目的:都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供するため</p> <p>③施設の概要:面積10.00ha (主な施設)体育館、屋内プール、テニスコート(6面) 他</p> <p>2. 秋葉の森総合公園</p> <p>①所在地:西区大字中釘地内</p> <p>②施設の設置目的:都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供するため</p> <p>③施設の概要:面積10.37ha (主な施設)サッカー場 他</p> <p>3. 岩槻城址公園</p> <p>①所在地:岩槻区太田3-1-1</p> <p>②施設の設置目的:都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供するため</p> <p>③施設の概要:面積17.83ha (主な施設)野球場、テニスコート(2面) 他</p> <p>4. その他北部無料公園</p> <p>①所在地:市内各所</p> <p>②施設の設置目的:住民の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等レクリエーションの場及び自然的環境の保全、改善、景観の向上を図るため</p> <p>③施設の概要:広場、植栽、ベンチ、遊具 他</p> <p>5. 三橋プール</p> <p>①所在地:西区三橋6-1709-3</p> <p>②施設の設置目的:市民の体力増進及びレクリエーション活動の推進を図り、明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため</p> <p>③施設の概要:面積0.49ha (主な施設)流水プール、幼児プール</p>
(3)指定管理者	公益財団法人 さいたま市公園緑地協会
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>②指定管理料 令和元年度 914,382千円、令和2年度 950,249千円、令和3年度 905,869千円</p>

(5)施設の管理運営の内容

①運営業務の状況(利用状況含む)

◇利用状況

1. 三橋総合公園

・利用者数 176,011人(前年度 129,603人)
・利用率 94.1%(前年度 90.9%)

2. 秋葉の森総合公園

・利用者数 19,415人(前年度 15,659人)
・利用率 45.7%(前年度 41.9%)

3. 岩槻城址公園

・利用者数 40,488人(前年度 38,272人)
・利用率 66.9%(前年度 69.3%)

4. 三橋プール

・利用者数 0人(前年度 0人)
・利用率 ー%(前年度 ー%)

◇業務実施状況

- ・施設維持管理業務
- ・利用者受付業務
- ・公共施設予約システムによる貸し出し業務
- ・業務仕様書及び事業計画書による業務

②維持管理業務の状況

◇保守管理業務

- ・体育館、テニスコート、サッカー場、屋内・屋外プール等

◇日常清掃業務

- ・体育館、管理棟、屋内・屋外プール、園内等

◇定期清掃業務

- ・体育館、管理棟、屋内・屋外プール、受水槽、園内等

◇植栽管理業務

- ・高木、低木剪定、花壇管理等

③その他の業務

◇市民協働事業

- ・障がい者支援事業(さいたま市障害者支援センター／三橋総合公園及び番場公園)
- ・職場体験事業の協力(市内中学校の生徒を対象とした職場体験／三橋総合公園)
- ・自然保護活動(公益財団法人埼玉県生態系保護協会大宮支部／秋葉の森総合公園)

◇自主事業

1. 物品販売

・テニスボール、ゴーグル、バーベキュー用品等施設利用関連グッズの販売

2. レンタル事業

・テニスラケット、卓球ラケット、バーベキュー用パラソル・椅子等のレンタル

3. 各種教室・イベント

・健康ヨガ教室、リンパヨガ教室、からだ改善ヨガ教室

※キッズスイム…新型コロナウイルスの影響で開催中止

・自然体験型教室「自然観察会と親子里山体験」(雨天中止)、「親子ザリガニ釣り体験教室」、「親子ふれあい火おこし体験教室」(秋葉の森総合公園)

・親子ザリガニ釣り体験(鴨川みずべの里)

4. 利用者の便益向上

・清涼飲料水等の自動販売機の設置

※ 夏季プール開催中、売店営業の予定であったが、新型コロナウイルスの影響で中止(三橋プール)

・ケータリングカーの出店(三橋総合公園・岩槻城址公園・さいたま新都心公園・鐘塚公園・きたまちしましま公園・高沼遊歩道・山丸公園)

・バッテリーカーの設置(三橋総合公園及び岩槻城址公園)

5. その他

・公園における事故防止啓発事業 1件 ※見沼区 堀崎町自治会

(6)収支状況

①収入

・利用料金収入	26,338千円(前年度	19,394千円)
・指定管理料	905,869千円(前年度	950,249千円)

②支出

・人件費	156,638千円(前年度	155,530千円)
・事務費	136,186千円(前年度	181,508千円)
・施設管理費	642,963千円(前年度	632,604千円)

【自主事業】

①収入	27,916千円(前年度	20,880千円)
②支出	24,688千円(前年度	20,237千円)

<p>(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応</p>	<p>1. 三橋総合公園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査結果(サンプル数1,038件)及び利用者からの直接要望への対応として、体育室の日よけの設置、体育館の玄関のレイアウト変更、グラウンドゴルフの貸出し用具を新しいものに交換するなど迅速に対応した。屋内プールにおいては脱水機の修理を迅速に行い、コインロッカーのカギの不具合については点検を強化し、不具合のあるロッカーの鍵については新品への交換を実施した。 <p>2. 秋葉の森総合公園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの結果、新規の利用者が増えていることから利用方法の周知や巡視、マナーアップの呼びかけを行った。 <p>3. 岩槻城址公園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの結果、子供や高齢者から和式トイレを洋式トイレに変えて欲しいとの要望が多く寄せられたため、光熱水料費の経費削減分で洋式トイレに変える修繕を実施した。 <p>4. 北部無料公園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民より要望があった北区神明公園のトイレの外壁の汚れについて、外壁塗装を職員対応で実施した。 ・市民より落葉対策の要望のあった松原東公園及び東北原公園について、公園の外に落ち葉が飛ばないようにフェンスに防風ネットを設置した。 ・古茂塚北公園で、子供の飛出しが頻繁に発生していて危険であると自治会より相談を受け、子供の飛出し及び事故防止の対策として、見通しの改善とともに、ロープ柵と看板を設置して飛出し防止の注意喚起をした。 ・市民からの要望を受けて、近隣に支障のある樹木について所管課と協議をし、大宮大原公園他6公園の特殊高木等樹木の強剪定・伐採を実施した。 ・公園利用者・自治会からの要望を受けて、桜木3丁目公園・土屋公園・堀の内公園のベンチ座板等の取替を実施した。
<p>(8)その他</p>	

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
<p>「サービス向上に向けた取り組み」・市民協働事業について</p>	<p>○公益財団法人埼玉県生態系保護協会大宮支部との協働で、園内自然保護ゾーンでの環境保全活動(希少動植物の保護、外来種の駆除等)を実施した。(秋葉の森総合公園)</p> <p>○さいたま市グラウンド・ゴルフ協会及びさいたま市スポーツ少年団野球部会との協働で、多目的広場の除草作業を実施した。(岩槻城址公園)</p> <p>○次の無料公園において、各団体との協働で公園内の清掃及び除草作業ならびに園内花壇・緑化管理等を実施した。</p> <p>【大宮区】 大平公園:三橋1丁目自治会、鴨川みずべの里:鴨川みずべの里わくわくネットワーク、合併記念見沼公園:セントラルパーク市民協働会議、高沼遊歩道:三菱マテリアル㈱</p> <p>【西区】 プラザ中央公園・プラザ3号公園:大宮プラザ自治会(コロナにより中止)</p> <p>【北区】 本郷第6公園:本郷町自治会第2区(コロナにより中止)</p> <p>宮原駅東口公園・宮原三丁目公園:宮原町三丁目自治会</p> <p>【見沼区】 春野緑道・上の前公園:はるの夢くらぶ</p> <p>【岩槻区】 南平野公園:南平野公園ボランティア会</p>
<p>「指定管理業務に係る経費」・経費縮減のための取り組みについて</p>	<p>○経費執行の適正を図るため業務内容の見直しを継続的に行い、遊具設備等の劣化抑制のための修繕を計画的に実施する等、将来にわたっての修繕経費の縮減に努めた。</p> <p>○三橋総合公園では、屋内プールの冬期期間における水温低下対策として、プール槽に保温シートを被せた他、プールサイドの壁にビニールシートを張り、隙間風による室温の低下を防ぎ燃料費の抑制を図った。</p> <p>○三橋総合公園、秋葉の森総合公園、岩槻城址公園、七里総合公園及び三橋プールでは、電気需給契約期間を長期にすることで料金の削減を図った。</p>
<p>「管理運営体制」・危機管理対策について</p>	<p>○危機管理規程、情報セキュリティ規程及び危機管理マニュアルに基づき、管理体制の検証を定期的実施した。また、台風接近時等には、危機管理部会を開催し、状況に則した準備・対応を図った。</p> <p>○三橋総合公園屋内プールにおいて、プール槽床面に亀裂箇所が発生し、発見後、利用者の安全を確保するとともに、速やかに所管課への報告及び臨時休館とし、緊急修繕を実施して早期の再開に努めた。</p> <p>○三橋総合公園屋内プールでは、定期的に水難救助訓練・心肺蘇生訓練を行い、危機管理意識の向上と職員のスキルアップを図った。</p> <p>○救急救命に係る研修、情報セキュリティ研修、個人情報保護に係る研修等を実施した。</p>

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」

- 所管課と協議のうえ、修繕の規定額を超える「岩槻城址公園 トイレリニューアル修繕(6,820,000円)」「堀の内公園(見沼区)の「バックネット修繕(2,530,000円)」を実施し、利用者の安全性、利便性の向上に努めた。
- 秋葉の森総合公園、岩槻城址公園では、各種スポーツ団体と日程調整を図りながら競技会等を開催し、多くの市民が平等・公平かつ快適に利用できるよう努めた。
- 秋葉の森総合公園では、WEリーグ参戦チーム「大宮アルディージャベントス」が利用するなど、地域スポーツの活性化に貢献した。また、サッカー観戦客用スタンドのテントのリニューアル修繕を行い、サッカー観戦がより快適にできるよう努めた。
- 秋葉の森総合公園では当協会のSNSを活用し、自然保護ゾーンの見所、天然芝サッカー場の管理手法や現状の芝生状況を随時発信して、市民サービスの向上に努めた。
- 協会ホームページ及びチラシによる施設情報及び各種教室やイベントの周知を行い、利用の促進を図った。
- 自動販売機の設置やケータリングカーによる飲食物の販売及び各種物品の販売・レンタルを実施し、利便性を高めたサービスの向上に努めた。
- アンケート調査や協会ホームページ及び各施設の提案箱に寄せられたご意見・ご要望等の内容を業務に反映し、市民サービスの向上に努めた。

「経費の削減」

- 環境負荷の軽減及び省エネルギーに配慮した業務を展開し、経費の削減に努めた。
- 職員による施設点検に基づき劣化抑制のための遊具設備等修繕を計画的に実施する等、将来にわたっての修繕経費の縮減に努めた。
- 三橋総合公園では、屋内プールの冬期期間における水温低下対策として、プール槽に保温シートを被せた他、プールサイドの壁にビニールシートを張り、隙間風による室温の低下を防ぎ燃料費の抑制を図った。
- 三橋総合公園、秋葉の森総合公園、岩槻城址公園、七里総合公園及び三橋プールでは、電気需給契約期間を長期にすることで電気料金の削減を図った。

「適正な管理運営の確保」

- 各公園施設の特徴を活かし、各種関係法令及び管理基準に則り、適正に施設の安全確保に努めた。また、樹木・植栽管理では、枯枝落下防止、美観の確保など安全性、機能性の維持向上を図った。
- プール施設では、プール関連各法規に準拠した安全管理体制を確立するため、水難訓練をはじめ職員教育を継続的に行い、施設設備・人的管理の両面において、遺漏なく施設の供用に努めた。
- 秋葉の森総合公園天然芝サッカー場では、「天然芝サッカー場の利用に係る手引き」を遵守のうえ、適正な管理運営に努めた。

「その他」

- 三橋総合公園、岩槻城址公園、東宮原ぼうさい広場、北袋ふれあい公園に防犯カメラ併設の自動販売機を設置(増設)し、公園利用者の防犯性の向上及び犯罪抑止を図るとともに、捜査機関から映像提供の要請を受け事件・事故等の捜査協力に努めた。(令和4年3月現在、Gグループ内に41台設置。令和3年度は捜査機関から5件協力要請があった。)
- 三橋総合公園、岩槻城址公園、秋葉の森総合公園
 - ・夏期に緑のカーテンを実施し、省エネや地球温暖化防止に取り組むとともに、緑化推進の普及、啓発を図った。
- 三橋総合公園
 - ・三橋5丁目自治会・マンハイム大宮自治会・大宮公務員住宅自治会・県営三橋団地自治会及びさいたま市と連携して避難場所運営委員会、避難訓練を実施した。
 - ・体育館壁面にドライミストシャワーを設置して園内利用者に向けたクールスポットを設けた。
 - ・多目的広場で「グラウンド個人開放」を年2回実施。
 - ・「トレーニング室整備」とし、トレーニング室の全ての器具に簡単な使用方法を掲示。また、ストレッチエリアに様々なストレッチの方法をわかりやすく掲示するなど、利用者の満足度向上に努めた。
 - ・さいたま市中学生職場体験事業「未来くるワーク体験」に協力し、勤労観・職業観を育み、学ぶことの意義を考える機会を提供した。(市内3校を受入れ)
 - ・体育室利用者から、新型コロナウイルス感染の陽性者があったとの情報提供を受け、体育室の床、貸出品、ドアノブ、ロッカー、トイレ等の一斉消毒を行った。
- 秋葉の森総合公園
 - ・自然ゾーン内においてナラ枯れによる被害をさいたま市に報告すると共に、倒木を未然に防ぐため、立ち枯れの樹木を伐採し、市民が安全安心に利用できるよう努めた。
- 岩槻城址公園
 - ・自動販売機運営の収益の一部をピクニック広場水飲み場のリニューアル費用(1,430,000円)に充て、市民への還元を行った。
- 無料公園
 - ・ベンチ板の取替対象をリストアップして修繕を実施したほか、職員対応が可能な箇所の板材交換等を行った。
- ※職員対応ベンチ・・・座板交換、塗装、研磨(松原東公園(北区)他)
- 自治会、非営利法人等の団体と協働による管理作業などを展開し、公益性の高い市民参加型の施設運営を行った。
- 公園施設でのイベント開催時の機会を利用して、緑化推進の普及、啓発活動の実施を計画したが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。
- 新型コロナウイルス感染防止対策として、各公園施設に啓発看板を設置。また、時期的に多くの人出が予想される公園施設での巡回を実施し、利用指導等を行った。
- 新型コロナウイルス感染防止対策として、受付、ロビー等、利用者の共用スペースに空気清浄機、アクリルパーテーション、センサー体温測定器等を設置するとともに、利用者及び職員のマスク着用、手指のアルコール消毒により感染対策の徹底を図った。

(2)さいたま市の評価(評価担当課:都市局 みどり公園推進部 北部公園整備課)

総合評価(B)※A~D

①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進等に関する取組み

市民のアンケート調査では1000件を超えるアンケートを収集し、市民からの情報収集に真剣に取り組み、意見・要望の把握に努めた。意見・要望は真摯に受けとめ、即時対応可能な案件については、その都度迅速丁寧に対応されている。

②経費の削減に関する取組

グループ内各施設において、電気需給契約期間を長期契約に変更し、継続的に料金の削減を図っている。冬季の屋内プールでは、プール水面を保温シートで覆うことで水温低下を抑制し、燃料費の削減を実現させた。積極的に経費削減に取り組んだ結果を踏まえ、トイレリニューアル修繕、バックネット修繕等を実施するに至り、公園環境をより充実させた。

③適正な管理運営の確保に対する取組み

利用者が快適に利用できる施設を提供できるように、施設巡回や日常点検は細心の注意を払いながら維持管理を実施している。マニュアルの整備や職員教育にも力を入れ、職員の資質向上に努めている。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

修繕に関しては、記載漏れ、日付の記載誤りについて注意し、報告書の写真は撮影後に画像の確認を徹底させ、鮮明な写真を提出するよう受注者へ指導すること。